

学校だより
4月号

つなしま



令和6年4月8日
横浜市立綱島小学校

【学校教育目標】 共に創り 共に歩み 共に輝く

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsunashima/>

健やかな成長を願って

校長 金森孝子

お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。123名の1年生を迎え、全校児童682名で令和6年度がスタートしました。この日に合わせたかのように、桜は満開のときを迎え、チューリップが校庭のそこかしこに咲き開き、「糸杉」は威厳をもってそびえたち、子どもたちの入学や進学を祝っているようです。

綱島小学校では、中央棟前に3本の糸杉(学名「サイプレス」)がまるで3人の家族のように並んでたたずみ、学校のシンボルツリーとなっています。そのたたずまいから、健やかな成長を願うかのような糸杉の存在は、綱島小学校の教育活動の象徴でもあります。最初に糸杉が綱島小に植樹されたのは、昭和34年5月。赤十字百周年を記念して、イタリアのソルフェリーノの丘で採取された糸杉の種30万粒が、イタリア赤十字から日本赤十字に送られたことが発端となったようです。職員室前の廊下には、綱島小の移り変わりを示す写真のコーナーがありますが、「初代糸杉3本」として、昭和35年に撮影された木造校舎の写真に、3本の糸杉を見ることができます。その後、鉄筋校舎への建て替え工事のため移植をするなど、保存に努めたようですが、残念ながら「初代」は残すことができず、当時、幹の一部をタイムカプセルの中に保存したと記録があります。糸杉は、その後新しく植樹され、長年にわたりシンボルツリーとして子どもたちに認識されるようになりました。今年度は創立74年。うち、60年以上は、糸杉が子どもたちのそばに存在したわけです。



本日、新しく15名の教職員が着任しました。「学校教育目標 共に創り 共に歩み 共に輝く」、「糸杉」、「つなごろう! なかま、やさしさ、まなびあい」の3つに込められた思いや願いを共有しながら、令和6年度の学校づくりを子どもたちと共に、そして保護者、地域のみなさまと共に進めたいと思います。保護者のみなさま、地域のみなさま、どうぞご支援・ご協力をお願いいたします。

【令和6年度 GIGAスクールの取組】

- ・教科書が改訂されたことに伴い、算数・外国語等の新しいデジタル教科書を授業で使用します。
- ・学年に応じ、デジタルドリル等を活用します。
- ・7月以降、端末を家庭に持ち帰り、家庭学習等にも使用します。

【学校教育目標】 共に創り 共に歩み 共に輝く

- 基礎・基本を大切に、自ら課題を解決しながら、共に学び合う力を育てます。【知】
- 他者との豊かな関わり合いの中で、互いのよさや違いを認め合い、共に高め合える姿勢を育てます。【徳】
- 健康や安全の大切さに気づき、自分や他者の生命を尊ぶことのできる、心も体も健やかな子どもを育てます。【体】
- 地域の人々や自然とのかかわりを通して生き方を学び、自らできることを考えて実践できる力を育てます。【公】
- 私たちの「まち」綱島を愛し、綱島の自然や文化の素晴らしさを受け継ごうとする態度を育てます。【開】